

るマンネリ化にも配慮。⑤適材適所による能力向上を図る。

機械力使う排水路の泥さらいに助成を

助成ができるよう前向きに検討したい

F議員 町道の側溝をはじめ、排水路の一斉泥さらい工事を町内の地域、自治会で実施する場合、機械力に頼らなければできない箇所助成を求めらる。

町長 町道の側溝については安全・環境上、ふたをかけることが増えている。そのため、自治会などで行う泥さらいが経費、人手の面で困難になっ

山田小学校を整備する全体的計画は

63年度、建物を1760平方メートル改善

G議員 山田小学校の整備計画について全体の計画がわからない。予算計上されたので、今後どのように整備されていくのか。①土地不足面積の補充計画は。②建物と施設の計画は。③文部省の整備資格面積に対して町当局の考え方は。教育長 ①現在の7692平方メートルに6526平方メートルを購入して計1万4216平方メートル。買収は完全に終わっていない。②63年度に1760平方メートル改善して3680平方メートルとなり、99平方メートル上回る。体育館は2

町の行政改革の計画は 行革大綱にそって推進

第1回臨時議会(19日)

■大野都市下水路大野二号幹線築造(第一工区)工事請負契約の変更について(議案第1号)

■家屋調査と雑工について設計変更が生じたため、契約額3290万円を3334万6

地域と町のつながり緊密に

自治会長会議開く

四月十二日(火)、役場議場で昭和六十三年度自治会長会議が開かれました。会議には町内五十七自治会からの自治会長と町から三役はじめ各課局長が出席しました。



千円に契約変更。

■昭和62年度一般会計補正予算(第6回)(2)

■土木費のうち道路橋梁費が87万円減、都市計画費(都市下水路)が87万円増。

■新潟県観光物産センター誘致に関する決議について(議員提出議案第1号)

■観光物産センターの建設構想が山田の県自動車運転免許試験場跡地に進められている。この施設の完成により、本町の活性化、地域産業の進行、雇用力の増大など最良の施設であり、積極的に誘致する。

員研修の充実を図ってきたほか、職員も現在のままで効果的に運営を図っている。具体的に予算がどれくらい浮いたか計算したことはない。計算することは極めて困難。支出については精査してぜい肉を落とすべきものがあれば落とす。

町長 町道の舗装整備をキッチンとしてほしい。

建設課長 目についたらその都度連絡を。今年からパトロールを始めます。補修はできかぎり早めにやりたい。

ゴミ集積場へ町外から車で来てゴミを投げ捨てる者があり、タイヤが出ていたりする。新潟市に話をしてほしい。また住民登録のときゴミ収集日程の表を渡してほしい。

保健衛生課長 広報等利用し

G議員 町の財政多難ということだが、行政改革によってどう対応するのか、計画を。町長 国県の行革推進に基づき60年に委員会、本部を設置、見直し、必要性について検討した。大綱にまとめ、理解と協力を得ながら推進してきた。具体的にはOA化として住民福祉課、税務課の電算化、職

公共建築物でのアスベスト使用状況は 小中学校、その他の施設でも使用なし

G議員 アスベストについて①各公共建築物での使用状況と今後の対策は。②水道管のアスベスト管(エタニットパイプ)の使用状況と今後の対策は。

町内業者で可能なものは町内で

H議員 町発注工事のうち大きな事業は町外大手業者ばかりである。町内業者育成、技術指導について町の考えは。町長 就任以来、町内業者育成を心がけてきた。町内業者でできるものは町内。ただし、内容によっては町外業者に発注。ガス水道局関係では61年

町長 町道の側溝については安全・環境上、ふたをかけることが増えている。そのため、自治会などで行う泥さらいが経費、人手の面で困難になっ

町でミニ工業団地の造成を 困難だが実現のため調査を

H議員 地場産業発展につながる工業団地について。人口が伸びたことなどのために既存の工場のまわりに住宅や商店ができてきているため、総合計画の木場大湯の工業団地ができるまで待てない。また現在の市街化区域内では高く工業用地は求められない。ミニ工業団地の造成は町経済発展に寄与するのでは。

小中学校の建設、整備計画は 65年度から新しい計画で対応

H議員 山田小学校を含む今後の黒埼町の小中学校の建設および整備計画は。教育長 大野小は31学級あり、過大規模校。大野小、山田小、立小については、校区編成の見直しを図らなくてはならない。そのときは7番目の小中学校建設が必要だろう。中学校については現在28学級であるが、31学級になると第二中学校が必要。10年たたないうちに40人学級が進めば31学級を超える。補助金については



致に関する決議について(議員提出議案第1号)

■観光物産センターの建設構想が山田の県自動車運転免許試験場跡地に進められている。この施設の完成により、本町の活性化、地域産業の進行、雇用力の増大など最良の施設であり、積極的に誘致する。

建設課長 草刈りはやりたい

そのほかは予算のこともあり、考慮したい。

ガス水道工事後、道路がデコボコする。見回するなとしてアフターケアを。

ガス水道局施設課長 半年くらいで地盤が落ち着くので、工事後は翌年整備にあたることにしている。

町道の舗装整備をキッチンとしてほしい。

建設課長 目についたらその都度連絡を。今年からパトロールを始めます。補修はできかぎり早めにやりたい。

ゴミ集積場へ町外から車で来てゴミを投げ捨てる者があり、タイヤが出ていたりする。新潟市に話をしてほしい。また住民登録のときゴミ収集日程の表を渡してほしい。

保健衛生課長 広報等利用し

交通安全は地域から

交通安全推進員会議

交通事故を防止するには、各地域の中から交通安全思想の普及を——そのために町ではこの四月から、町内五十七自治会から一人ずつ交通安全推進員を任命し、地域から交

町でミニ工業団地の造成を 困難だが実現のため調査を

H議員 地場産業発展につながる工業団地について。人口が伸びたことなどのために既存の工場のまわりに住宅や商店ができてきているため、総合計画の木場大湯の工業団地ができるまで待てない。また現在の市街化区域内では高く工業用地は求められない。ミニ工業団地の造成は町経済発展に寄与するのでは。

小中学校の建設、整備計画は 65年度から新しい計画で対応

H議員 山田小学校を含む今後の黒埼町の小中学校の建設および整備計画は。教育長 大野小は31学級あり、過大規模校。大野小、山田小、立小については、校区編成の見直しを図らなくてはならない。そのときは7番目の小中学校建設が必要だろう。中学校については現在28学級であるが、31学級になると第二中学校が必要。10年たたないうちに40人学級が進めば31学級を超える。補助金については

飼い犬の予防注射

四月十六日(土)、犬の予防注射と登録が、中央公民館、木場小学校、立仏公民館で行われました。これは毎年行われるもので、今年は町全体で四百四十一頭が予防接種を受けました。なおこの日注射しなかつた犬は必ず獣医師から受けるようにしてください。



(保健衛生課)

短 信

- 3月
- ▶ 3月1日都市計画審議会(企画開発課)夜の町長室、黒埼高校卒業式(町長出席)
 - ▶ 2日金巻部落陳情、献血(道路公団新潟管理事務所、大富棟)
 - ▶ 3日観光物産センター打ち合わせ会、税理士会納税相談(中央公民館)
 - ▶ 6日インドアテニス大会(総合体育館、町長出席)
 - ▶ 7日巻農業高校卒業式(教育長出席)
 - ▶ 8日農業後継者卒業式(環境改善センター)
 - ▶ 8日~24日議会3月定例会(18日一般質問、24日最終日)
 - ▶ 10日課長会議
 - ▶ 10日~13日県展作家作品展(環境改善センター)
 - ▶ 13日柔道連盟定期総会(町長出席)
 - ▶ 14日黒埼中学校卒業式(町長出席)
 - ▶ 15日農事相談日(農政課)
 - ▶ 16日歴史めぐり(北部地区公民館、新潟市郷土資料館、北方博物館)
 - ▶ 19日20日公民館作品展(北部地区公民館)
 - ▶ 23日町内各小学校卒業式(町長他出席)
 - ▶ 保護司会研修会、献血(三国コカコーラ、自動車運転免許試験場)
 - ▶ 25日内外情勢調査
 - ▶ 26日町内各保育所卒園式
 - ▶ 27日佐川急便新社屋落成祝(町長出席)
 - ▶ 28日農業委員会
 - ▶ 29日広城市町村圏協議会総会(町長出席)
 - ▶ 民協3月定例会(住民福祉課)
 - ▶ 31日選管運営委員会